

PPSを臨床研究に組み込むには？

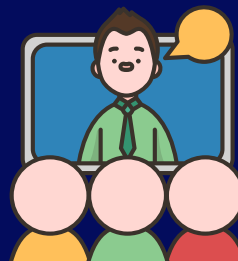
研究として昇華させるために必要な基礎的知識は？

## WJOG教育セミナー

～患者の声を臨床研究に活かすには～

# 患者選好研究 (PPS)

## を学ぶセミナー



近年、患者・市民参画（PPI）に関する関心が高まっており、AMEDにおいても医療研究開発を推進するうえで不可欠な概念として位置づけられ、公募要領にもPPIに関する記載欄が常設されています。患者選好研究（PPS）は、2026年1月に一般指針案のパブコメが開始されるなど、現在注目が高まりつつある研究手法です。本セミナーではPPSの基本的概念を学び、その基本を学ぶことで、WJOGの臨床研究全般の質の向上につなげることを目的として開催します

### 講演タイトル

## Patient Preference Studiesの可能性 (ICH E22ガイドラインの最終化に向けて)

### 講師

**手塚 瞬先生**

PMDA 新薬審査第一部（新薬審査第四・五部、医療機器審査第二部併任）主任専門員（臨床担当）

PMDA患者参画WGリーダー、ICH E22トピックリーダー  
神奈川県立がんセンター消化器内科肝胆膵非常勤医師

### 日時

**2026年5月23日（土） 16：00-17：00**

現地開催のみとなっております。（オンライン配信はありません）

### 場所

**AP大阪茶屋町 8F（Room D+E+F+G）**

WJOG総会会場と同じです。

企画：西日本がん研究機構（WJOG）教育広報委員会

お問い合わせ

平日9：00～17：00



**06-6633-7400**



[wjog@wjog.jp](mailto:wjog@wjog.jp)

担当：大原・安田